

けんこう静岡

第109号

平成24年
(2012年)
4月1日(日)

季刊 1部50円 年200円
(送料税込)

発行所
公益財団法人 静岡県予防医学協会

http://www.shsa.net
(静岡事務所) 〒421-1292 静岡市葵区建徳1-3-43 (054) 278-7716
(藤枝健診センター) 〒426-0053 藤枝市善左衛門2-11-5 (054) 636-6461
(総合健診センター) 〒426-8638 藤枝市善左衛門2-19-8 (054) 636-6460
(東部事務所) 〒410-0007 沼津市西沢田729-11 (055) 921-1934
(西部検査所) 〒435-0006 浜松市東区下石田951 (053) 422-7800
発行責任者 石黒 満 印刷 松本印刷株

「けんこう静岡」は、当協会ホームページから見るができます。

http://www.shsa.net または静岡県予防医学協会検索ください。

学校心臓検診の現状
学校心臓検診は基本的には一次検診(問診票、学校の内科検診、心電図)、二次検診(専門医の診察など)、三次検診(病院受診、心エコー、運動負荷検査など)からなり、小学校一年生、中学校一年生、高校一年生全員を対象に行われています。さらに小学校四年を含む地区もあります。一次検診の心電図は12誘導あるいは省略4誘導、心音図も行う(少数ですが)など検診を委託された医師会や検診機関によって

異なります。一次健診で異常の疑いのある者を選抜し、二次健診や必要に応じ専門医による高度の精密検査を勧めています。検診が終了したら、学校生活管理指導表に運動制限の有無などが記入され提出されます。静岡県では、生活管理指導表管理区分判断の標準化のため、医師会内に検診精度委員会があり、管理区分結果のチェックが行われています。

今後の課題
小児、主として学童期の心臓突然死を語る際、必ず学校管理下の死亡に限定されていますが、学校管理下の時間は生活時間の1/3弱で、突然死は運動時に多いといえ安安静時でも家庭でも起こりうるということです。また、学校心臓検診で要管理とならない小児でも心臓突然死があり、その数は約半数といわれています。その

うち、2008年に各一人ずつです。うち学校管理下では3名です。2009年以降は突然死はなく、3名のニアミスがありました。3名とも学校で倒れた後にAEDで回復しています(小学生1名、高校生2名)。その後ICD(植え込み型除細動器)を植え込みました。この3名はAEDがなければ、救命はできなかったと思われ(図)。

肥大型心筋症は学校心臓検診で見つかることが多く、適切な生活管理、運動制限、薬物治療を行う一つ、一方でAEDの使用による救命、その後の治療(ICD植え込み、抗不整脈薬の内服など)が重要です。

ことは、まだまだ説明されていない病態があること、AEDがあっても突然死の予防は万全ではないことを示しています。学校心臓検診は突然死の可能性のある疾患を早期に診断、管理する上で不可欠のシステムですが、諸外国では予算と自己責任の観点からこうした検診は行われていないのが現状です。今後の個人情報意識の高まり、自己責任の強調、自治体の予算減少など今後の存続が危ぶまれる兆候もありますが、大切なことは、小児の健康を守るためには何が重要かを考えていただければと思います。

AEDは、多分突然死の予防、救急医療の発展にとって福音であることは確かです。各地でAED教育プロジェクトが行われるようになり、学校現場での使用が救命につながる例も増えてきました。当院通院中の3名のニアミス例はいずれも現場で蘇生が行われ救命されました。こうした蘇生教育は、防災訓練と同様に学校現場や地域コミュニティでの「行事」として行うようになれば、さらに、救急医療の質の向上が望めると思います。

学校心臓検診の現状と意義



静岡県立こども病院循環器科

小野 安生

学校心臓検診の歴史

学校における心臓検診は昭和29年に大阪市が学校保健法の一環として開始され、昭和33年の学校保健法が制定されました。昭和48年には学校保健法施行規則が改正により義務化されました。平成7年からは、小学校1年、中学校1年、高校1年の全員の心電図検査が義務化され、現在の制度となっています。学校心臓検診の目的として当初は、リウマチ性心疾患の検診、先天性心疾患の早期発見、診断が目的でしたが、その後心電図検診の普及により不整脈が、また川崎病後遺症のチェックなども重要とされるようになりました。近年は突然死予防の切り札としての役割が期待されています。主とした対象は心筋症(とくに肥大型心筋症)と致死性不整脈(とくにQT延長症候群、心室頻拍)です。一方、学校検診には過剰な運動制限を回避する側面もあります。検診の今後の方向性として、小児の高血圧、生活習慣病やメタボリックシンドロームに対する対策などもふくまれる可能性もあります。

学校管理下における突然死

静岡県の現状は、従来学校管理下の死亡などについての資料をまとめる形をとっていましたが、近年個人情報保護や役所の再編などの関係でこうした統計も取りにくくなってしま

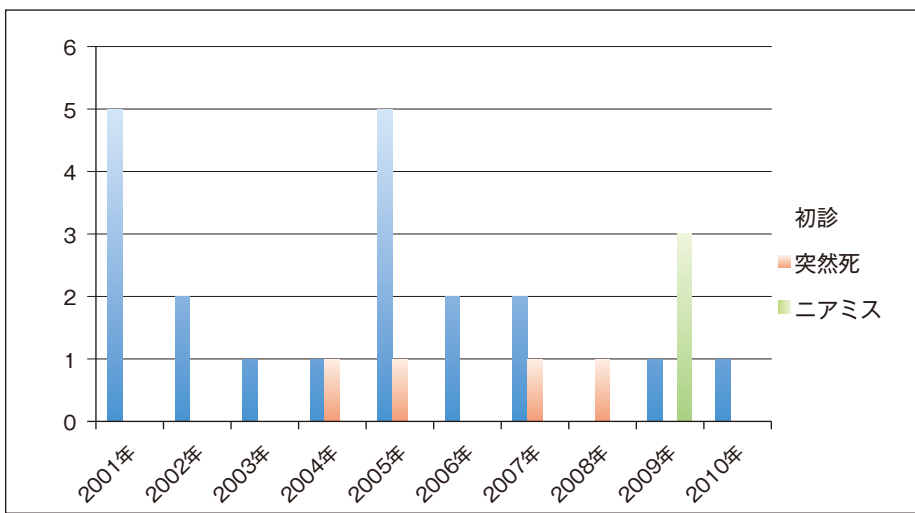
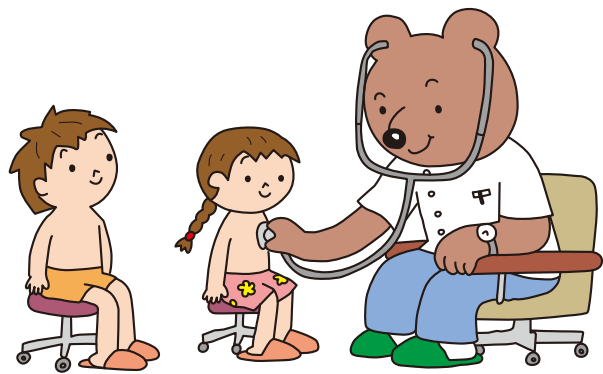


図 静岡県立こども病院における学童期年度別肥大型心筋症の初診数、突然死数、ニアミス数。



訂正とお詫び

前号「新年を迎えて」で会長名を横田道夫と誤って掲載しましたが、正しくは横田通夫です。ここに訂正させていただきます。

年一回は健康チェックを!

健康はあなたの財産です
すこやかな明日のために

人間ドック 脳ドック

総合健診センター
ヘルスポート
〒426-8638 藤枝市善左衛門2-19-8
TEL 054-636-6460
FAX 054-636-6465
0120-39-6460